

3-5 社会福祉の充実

■現況と課題

1. 低所得者福祉の充実

生活保護世帯は、高齢化や社会環境の変化などにより増加の傾向にあります。また、抱える問題も複雑化し多様化しています。このような中、生活保護世帯の実態を的確に把握し、きめ細かい相談指導体制を整備するなど、低所得者福祉を充実する必要があります。

2. アイヌ住民福祉対策の推進

平成20年度にアイヌ協会の活動拠点施設である堺町生活館の増築を行い、老朽化への対応と機能の向上を図りました。

全道的にアイヌ住民に対する生活の向上と安定のための施策がとられていますが、当町でもこれまでと同様、生活相談員による各種相談や、住宅改良資金の貸付、就学援助などの施策を実施し、福祉対策を継続する必要があります。

■今後の方向性

1. 低所得者福祉の充実

(1)民生委員や関係機関と連携し、地域の生活困窮者の実態を把握することで、総合的な生活支援体制を強化します。また、日高保健福祉事務所と連携し、的確な生活指導を行うことで生活保護世帯の自立を促します。

2. アイヌ住民福祉対策の推進

(1)アイヌ住民の生活の安定と向上のため、生活指導員を配置し、各種相談や生活支援を実施します。

(2)アイヌ協会と連携を図り、アイヌ住民の生活状況を把握し、生活改良資金の貸付や就学奨励事業など、生活向上のための事業を実施します。

■実施事業

- ・各種生活保護相談の実施
- ・生活保護制度や世帯更生資金の活用
- ・相談機能の充実
- ・アイヌ住宅改良資金貸付金
- ・生活館の大規模改修
- ・高校卒業又は中退者の未就労に対する就労支援事業